

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	ジーゼル点検分解組立調整検査	浅井 朋晃	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	2	84	通年	必修
授業の概要		ジーゼル・エンジンの主要装置である燃料噴射装置の分解、組立作業および調整方法を習得する。					
授業の進め方		分配型インジェクション・ポンプの分解、組立作業を行う。 インジェクション・ポンプ・テスターの使用方法和燃料噴射量等の調整作業を行う。					
到達目標		ジーゼル・エンジン特有の部品の名称や制御方法を理解し、燃料装置に関しては、調整作業の重要性を理解する。					
講義内容							
時間	項目	目標					
1 ～ 84	燃料噴射装置(小型車)	大型車と小型車のジーゼル・エンジン用燃料噴射装置の違いを理解する。 分配型インジェクション・ポンプの分解・組立作業を行い、内部構造や仕組みを理解し、ジーゼル燃料装置特有の噴射方法を理解する。					
	インジェクションポンプの 噴射量調整作業	インジェクション・ポンプ・テスターの使用方法和、燃料噴射調整作業の必要性を理解する。 列型インジェクション・ポンプを使用し、噴射量調整作業を行い、目標数値へ調整作業ができるようになる。					
	故障探究作業	実際の車両での不具合を検証し、故障診断、修理を行い、実践力を身に付ける。					
成績評価方法		実習項目ごとに単元テストを実施する。単元テストの成績・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。					
定期試験		前期中間試験、前期期末試験、後期期末試験					
教科書・配布物		全国自動車大学校・整備専門学校協会 教科書「ジーゼル・エンジン構造」 その他関係資料プリント					
アドバイス		大型用の燃料噴射装置との部品や作動の違いを意識して学ぶことで理解度を深めることが出来ます。また、精密部品であることを意識することで、組立の重要性を学べます。					